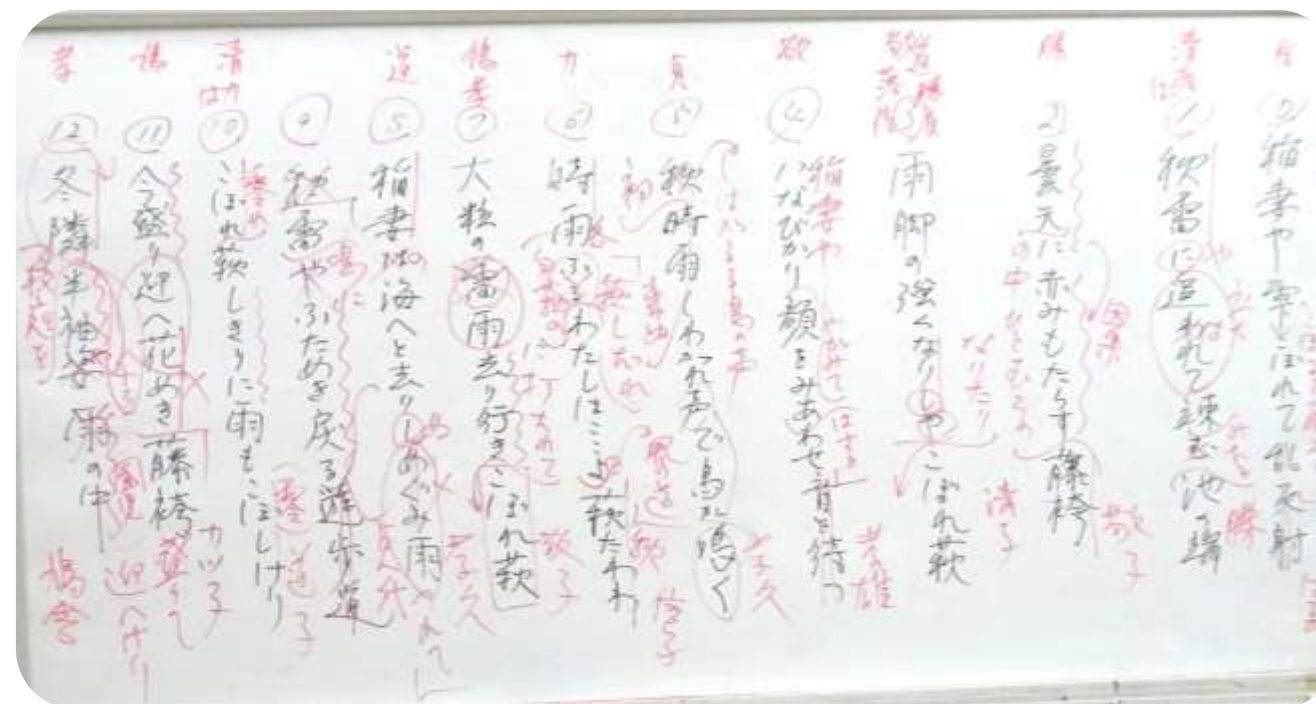


2024年10月19日(土)
楽しい俳句教室⑦

急に涼しくなり、あちこちに秋の気配が漂います。
 吟行では「こぼれ萩」、「藤袴」を見に行きました。



ウバメガシの実もたわわ



吟行の帰りはすさまじい雷雨に見舞われましたが
 俳句の詠むことは「雨で嫌だ」→「雨だからこそ詠める」という
 広い心、豊かな心につながるのです。

美しい「こぼれ萩」